令和８年第３２回定例公安委員会会議録

開 催 日 時　令和８年１０月２２日（木）午前１１時１０分～午後１時５０分
開 催 場 所　警察本部

第１　定例会議

１　開催時間　　午後１時３０分～午後１時４０分

２　出席者

公安委員会　笠田委員長　　杉原委員　　米原委員

警察本部　　梅田警察本部長　　渡邉警務部長　　渡邊首席監察官
山枡生活安全部長　　細田刑事部長　　宮田交通部長
永島警備部長　　山田警察学校長　　永井情報通信部長
生田警務部参事官

（事務局等～柳原公安委員会補佐室長、総務課員）

３　議題事項

４　報告事項

○鳥取県警察・消防殉職者慰霊祭の挙行（警務部）
○鳥取・岡山県警察合同による広域緊急配備訓練の実施（生活安全部）

（１）鳥取県警察・消防殉職者慰霊祭の挙行（警務部）

渡邉警務部長

本年度の鳥取県警察・消防殉職者慰霊祭は、１１月５日に鳥取市東町一丁目地内の城南神社で執り行われる。主催は鳥取県警友会連合会と公益財団法人鳥取県消防協会の２団体となっており、祭主を隔年で交代して務めているところ、本年度は公益財団法人鳥取県消防協会会長が務めることとなっている。執行方

式は、昭和６２年から現在の無宗教献花方式として実施している。霊位については、警察殉職者の御霊が３８柱、消防殉職者の御霊が１８柱の合計５６柱が祀られている。

委員

御霊が休まるよう、挙行できればと思う。

委員

殉職された方々を悼むため、警察と消防の方々にとって本当に大事な行事だと認識している。職務に殉じられた方々がおられるということは、今も危険の側に立ち、県民の暮らしを守ってくださる職員がいるということである。月日が経っても御遺族に寄り添う場であり、その重みを感じて御霊に祈りたい。

委員

御遺族の方、現職の皆様方にとって非常に大切な行事であることから、よろしくお願いする。

（２）鳥取・岡山県警察合同による広域緊急配備訓練の実施（生活安全部）

山枡生活安全部長

この訓練は、鳥取県警察と隣接する県警察の通信指令担当課と相互の連携を図り、各種手配等の練度の向上や無線通話技能、事案対処能力の向上を図ることを目的として、１０月５日に岡山県警察と完全ブラインド方式で実施した。

訓練想定は、金融機関における持凶器強盗事件被疑者の逃走事案で、内容について、東伯郡三朝町地内の郵便局において持凶器強盗事件が発生し、犯人が車で岡山県方向に逃走したことから、１１０番入電により事案を認知した鳥取県警察が県内緊急配備を発令、併せて岡山県警察にも広域緊急配備の発令を依頼した。岡山県内で被疑車両を発見し追跡するも、鳥取県方向に逃走され、倉吉市関金町地内の検問場所において、追跡中の岡山県警察と連携して被疑車両を停止させ、運転手を被疑者として緊急逮捕したというものであった。訓練には、両県警察から３３人が参加し、訓練項目は、県内緊急配備の発令と飛び越え無線報告と岡山県警察への広域緊急配備の発令依頼、広域緊急配備にかかる緊急事件手配書の送信、県間無線等による情報共有、手配状況及び警察官の配備状況の共有といった内容で、訓練を通じて改めて手順を確認することができた。

事前に報道提供しており、当日夕方のニュース番組で放映されるとともに、訓練参加者からは、「県警察相互の情報交換等の連携要領や、無線リンクなど、各種システムの操作要領を習熟することができた。」、「事案発生時の早期通報や手配、現場での対処要領を確認することができた。」、「全国的に凶悪事件が発生し

ており、現状に満足することなく、都度工夫をして効率化を図り、早期解決につなげたい。」といった意見があり、有意義な訓練となった。引き続き、広域事件への対応が迅速かつ適確に図られるよう、練度向上を図っていきたいと考えている。

委員

県境を越えた合同訓練は非常に大切であり、今後も引き続き実施していただくようお願いする。

委員

犯人が県境を越えて逃走することはあり得る事態で、どこで停止させるのか、どの時点で情報をつないでいくのかが非常に重要だと思う。無線など、通信の連携についても、こうして手順を再確認し、備えていただけると大変心強いことである。また、隣県の方と顔を合わせ、訓練を実施することは重要だと思う。今後も引き続き、こうした訓練を続けていただきたい。

委員

犯罪者にとって、県境は関係のないことであり、非常に重要な訓練だと思う。今後も積極的に行っていただきたい。

第２　その他の公安委員会活動

１　意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取４件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

２　聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞１件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

３　事前説明

４　報告事項

・全国白バイ安全運転競技大会の結果
・第２四半期公用車有責事故賠償案件報告

５　決裁

公安委員会宛て苦情の受理

６　公安委員会委員間の事前検討・協議等

７　公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。